

財団法人まちづくり市民財団

平成20年度事業計画

担当役員役職はすべて平成20年度予定のもの

また、すべての事業に対し、財団事業運営委員会および日本青年会議所ローカルコミュニティ復活推進会議が必要に応じて協力する。

(1) 研究交流事業<担当 山本理事・高島理事・美和理事・寺川評議員>(寄附行為4-4)

(総予算3,000,000円)

(新規)システム思考を取り入れた「まちづくり事業」への実例研究・効果測定

(1,500,000円)

(新規)まちづくりに活かすワークショップなどへの活用研究

(500,000円)

(新規)裾野の広がりを見据えた人材育成事業「システム思考セミナーの開催」

(1,000,000円)

(2) 情報収集・提供事業<担当 高島理事>(寄附行為4-2、4-3)

(総予算1,200,000円)

ホームページのリニューアルと充実のための企画と実施

関係団体とのネットワークづくりと各種コラボレートの実施の検討

(3) まちづくり人応援助成金事業<担当 櫻場理事・美和理事>(寄附行為4-2、4-5)

(総予算6,000,000円)

データベースの整備とネットワークづくり

「まちづくり人」応援助成金事業の実施

(助成金5,000,000円+現地調査費1,000,000円)

一般向け助成

下記の「市民がまちづくりを行ないやすい環境づくり」に「取組む人」たちを応援

- ・ 新しいまちづくり活動の提唱
- ・ まちの中心に元気を取り戻すまちづくり
- ・ 世代間交流の活発化
- ・ 高齢者が元気になるまちづくり
- ・ 子育てに役立つまちづくり
- ・ まちづくり活動をする子供や若者

(4) 共同研究事業<担当 高島理事・美和理事>(寄附行為4-1、4-5)

地域コミュニティを通じたまちづくりを対象にした財団とLOMの共同研究の募集と研究費の支出

(JCとの共同研究費3,000,000円)

- ・ 小さな循環をつなぐまちづくり
- ・ まちづくりに関する新たな仕組みづくり

- ・ 地域NPOとの連携
- ・ 公益法人改革とまちづくり団体のあり方の研究

(4) まちづくりファシリテーター事業<担当 山本理事・寺川評議員> (寄附行為 4-3)

(総予算 200,000円)

- まちづくりワークショップの実施
- ファシリテータースキルアップセミナーの実施
- 研究交流事業との連携

(5) 災害支援事業<担当 南専務理事> (寄附行為 4-5)

(災害助成金 2,000,000円)

- HAR基金残余金などを活用した緊急の国内災害復興支援活動に対する助成

(7) 財政およびその他運営全般<担当 南専務理事・山田理事・山下副専務>

財政関連

- ・ 新たなスポンサー獲得に向けた活動の実践
- ・ 会員の拡大
- ・ 現行スポンサーに対する定期的な訪問の実施
- ・ 収益事業の企画と実施の検討

運営全般

- ・ メーリングリストによる諸連絡等の実施

広報関連事業 (寄附行為 4-2、4-3)

(総予算 2,000,000円)

- ・ 広報誌「まち towns」の発行
(「まちづくり人」応援助成金事業・応募案内含む)
(広報誌作成発送費 1,000,000円)
- ・ 日本 JC 京都会議等におけるPRブースの開設
- ・ 日本 JC 機関紙「We Believe」への関連記事の掲載
- ・ 全国の卓越したまちづくり事業・まちづくり人材育成事業に対する顕彰
と財団賞の授与(褒賞・人間力大賞事業への協力)
(人間力大賞 500,000円、褒賞 500,000円)
- ・ 効果的なPR方法の検討と実施

その他

- ・ 理事会・評議員会の開催
- ・ 企画運営委員会の開催
- ・ 事業運営委員会の開催
- ・ 公益法人改革への対応の検討
- ・ その他財団の目的達成に必要な事業の実施